



～生徒数最多・全国入賞者数最多～ 驚異の道場経営・極意皆伝

道場経営の成功法則

養正館館長
渡辺貴斗

【第24回】 ローカルSEOとは？（5）

ママさんは、どんな言葉で検索している？

★キーワード対策により認知拡大

養正館から4km離れた地点で、キーワードを色々と変えて検索し、養正館が何位に表示されるかを試験しました。

「沼津市 空手 体験」	1位表示
「沼津市 空手 子ども」	1位表示
「空手 体験」	2位表示
「空手 子ども」	2位表示
「習い事 子ども」	圏外
「沼津市 習い事」	圏外
「習い事」	圏外
「沼津市 習い事 子ども」	圏外

これらから、「習い事」、「子ども」などのキーワードに養正館は弱いことがわかります。「空手」というキーワードでは地域No.1で問題ないのですが、一般的な「習い事」という検索では、サッカー、スイミング、英会話教室などが上位に表示され、養正館は圏外となっていました。今後の課題は、「習い事」、「子ども」などの、「空手」と特定しない一般的な検索ワードでも、上位に表示されるよう施策することとなります。つまり、空手以外の習い事が、新たなライバルになったということです。

★少ない検索ボリュームから始める

「沼津 習い事」といった漠然としたキーワードでは、ライバルが多いので、上位表示されるのは困難です。一方、「沼津 空手」、「沼津 武道」などと限定すれば、検索ボリュームが少なくなるので、

言い換えるとライバルが少なくなるため、上位に表示されやすくなります。まずは、「沼津 空手」のような検索ボリュームは少ないが、確実に上位表示されやすい、具体的なキーワードから攻めていき、十分に上位表示されてきたら、検索ボリュームの多いキーワードに切り替えたり、そのようなキーワードを増やしていきます。その頃には、あなたの道場は地域の空手道場の中で頭1つ抜けており、漠然と習い事を検索するママさんの目にも留まるようになっていることでしょう。このようにキーワード対策することで、地域での認知拡大が望めます。

キーワード設定ですが、Googleビジネスプロフィール内のどこかにキーワードを設定する項目があるわけではありません。サービス、商品等に、沼津、空手、子供、小学生、幼稚園児、幼児、男の子、女の子、礼儀、しつけなどのキーワードを意識的に紛れませたり、クチコミに返信するときにキーワードを意識して使うようにするなどが有効です。クチコミ自体に、キーワードを入れてもらうことを投稿者に依頼することはできませんので、返信するときにこちらからキーワードを盛り込むように意識します。また、ビジネスの説明文にも、キーワードを含めるようにしましょう。

★どんな言葉で検索されているか？

次に、養正館のGoogleビジネスプロフィールの閲覧につながった検索キーワードについて調べてみたいと思います。どのようなキーワードが流入の中心であるかを調べることで、今後の対策を講じることができます。以下は、直近10ヶ月でビジネス





プロフィールの表示につながった検索キーワードです。

- 1位 空手 (728)
 - 2位 養正館 (298)
 - 3位 空手 沼津 (218)
 - 4位 静岡県沼津市本田町 11 空手道場 養正館 (163)
 - 5位 沼津 空手 (73)
 - 6位 養成館 (71)
 - 7位 空手 小学生 (33)
 - 8位 空手道場 養正館 (21)
 - 9位 静岡県沼津市本田町 11-12 空手道場 養正館 (19)
 - 10位 空手道場 (18)
- ※ () 内の数字は検索数

4位と9位をご覧ください。新規のママさんがGoogle検索する時「静岡県沼津市本田町」まで住所入力すると、予測変換で「静岡県沼津市本田町 11 空手道場 養正館」と出るので、その表示部分をタップして閲覧につながったため、11で止まった不完全な住所の検索キーワード（4位）の方が、11-12まで表示された正規の住所（9位）より、上位に表示されたものと考えられます。これに関しては特に問題ありませんので、そのままにしておきます。

6位の「養成館（正しくは養正館）」のように、間違った語句での検索が、かなり多い流入となっています。この間違いの出所はどこにあるのか、調査する必要があります。習い事ポータルサイトに登録されている道場名、ネット上に紹介されている記事

に書いてある道場名、ホームページの道場名などが間違っていることが考えられます。

もしくは、単純に「検索する人が入力を間違えた」ことも考えられ、間違った入力（養成館）での検索がこれだけ多いので、特に対処せず、このまま放置しておいても良いかと思います。

また、自分では考えもつかなかった、想定外の検索ワードを見つけた場合は、そのキーワードを多用して、強化していくのも良いですね。

PROFILE

■渡辺貴斗 TAKATO WATANABE

1968年4月20日生まれ。7歳から研修会副会長・渡辺貞雄（父）に師事。

2001年に父の町道場を継ぎ、2006年からコーチングを導入した指導法に切り替えると、2010年に全少優勝者を早々に輩出。その後、2014年7名、2015年7名、2017年9名など、1道場からの「全少の全国最多入賞者数」を少なくとも8年連続で記録する。

1道場に380名の道場生が在籍し、道場経営でも全国一を誇る。100回以上続いたJKFanでの連載「ZENSHOに行こう」で、空手キッズの指導にコーチング理論を導入し体系づけた空手界の第一人者。東京大学大学院博士号を持つ異色の指導者である。



空手道場 養正館／静岡県沼津市本田町 11-12

Column 養正館 全少2名入賞！

令和7年8月21日～24日、東京武道館にて、第25回全日本少年少女空手道選手権大会（全少）が開催されました。

養正館から17名が出場し、2名が入賞しました。

おめでとうございます！

6年生の鈴木大千選手は、初出場でうれしい初入賞となりました。

2年生の植松葵衣選手は、1年生の全少（3位）と全少選抜（7位）でも入賞しています。



植松葵衣選手（左）、鈴木大千選手（右）